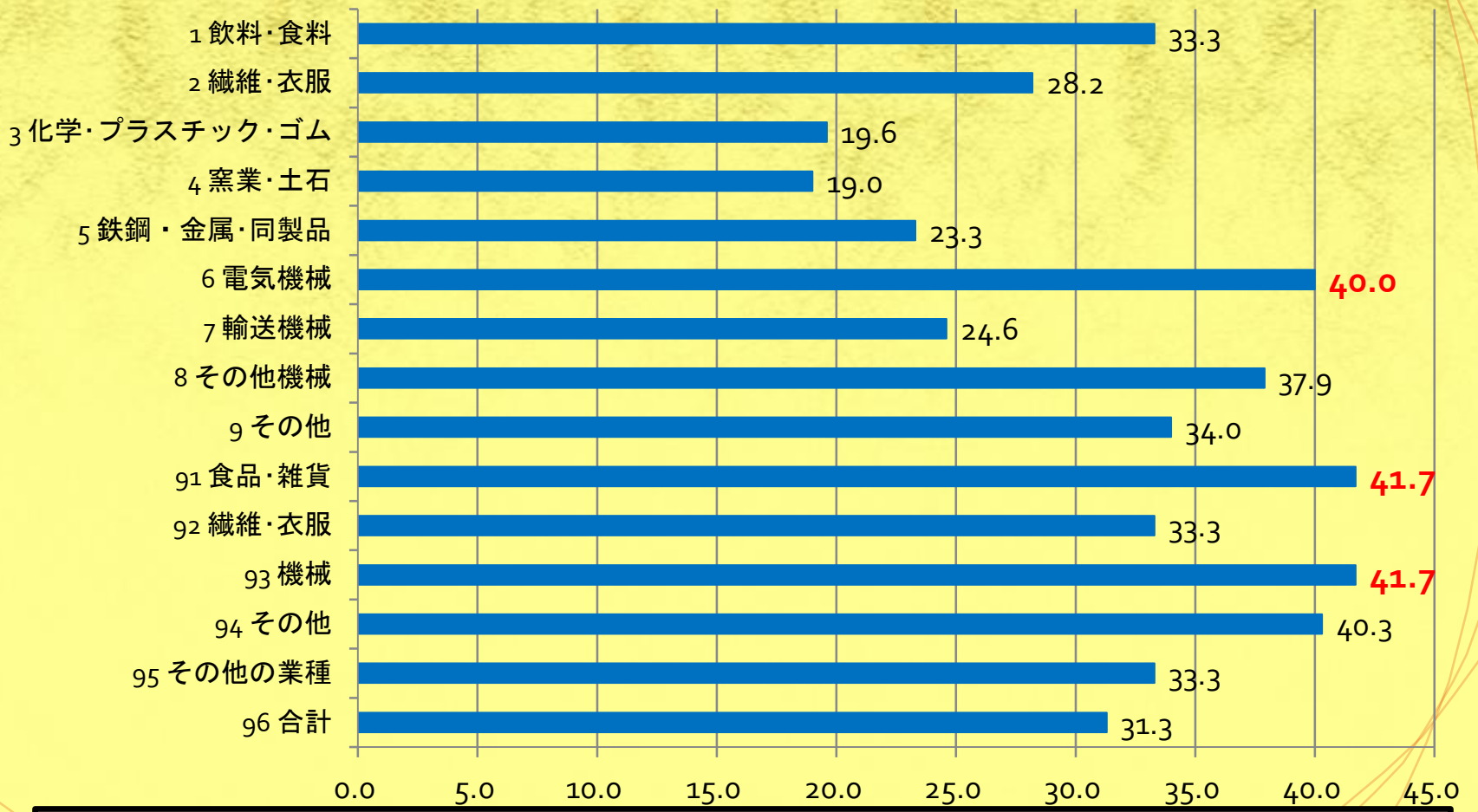
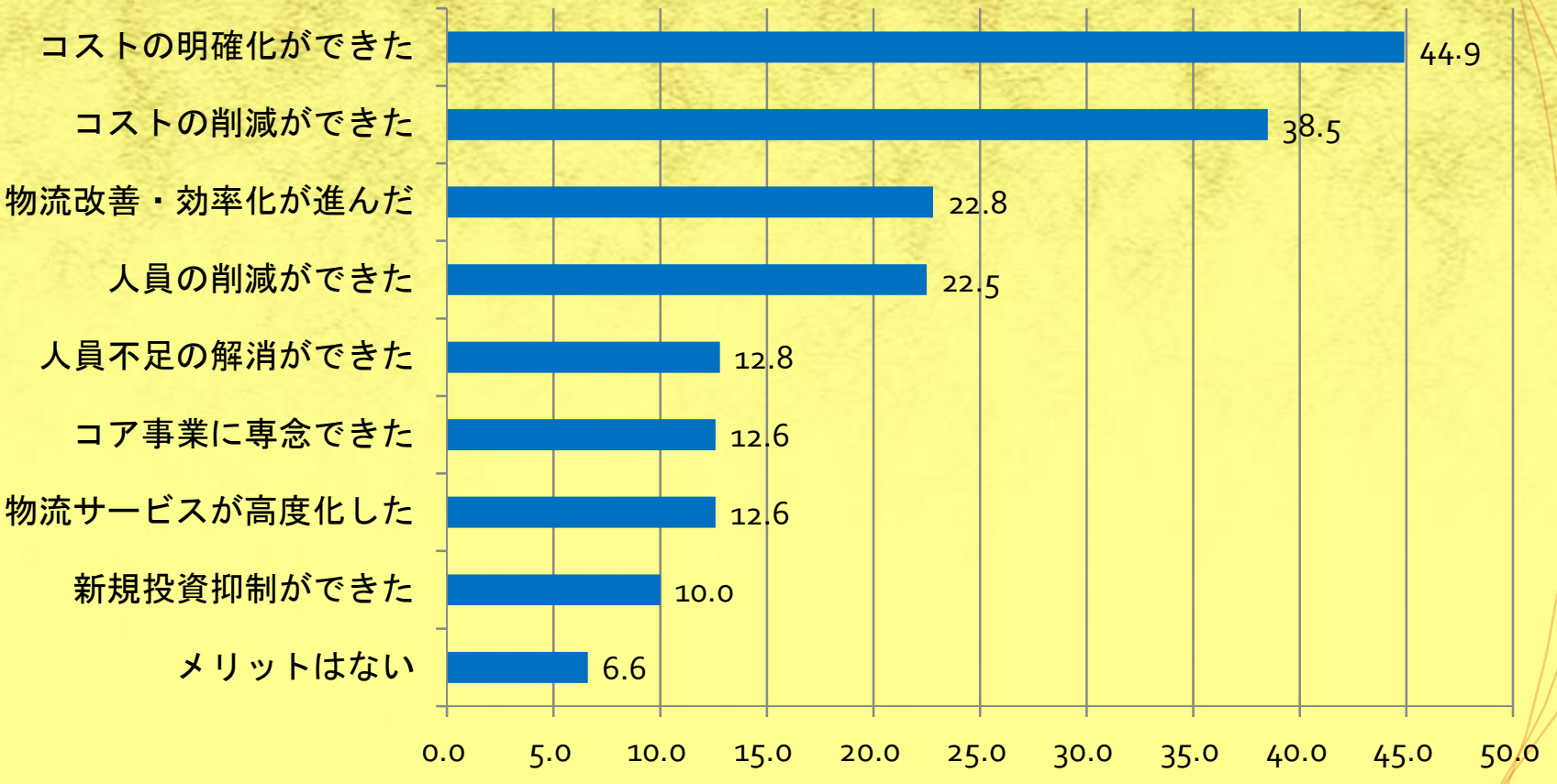
物流アウトソーシングを活用、強化



物流改革の方法をみると、アウトソーシングを活用、強化して遂行するとする企業は31.3%の割合を示した。業種別では**食品・雑貨卸や電気機械製造業、機械卸などで、その傾向が強くなっている**。

出典：経済産業省中部経済産業局

物流アウトソーシングのメリット



物流アウトソーシングのメリットをみると、**物流コストの明確化ができた**とする回答が最も多く、次に**コスト削減ができた**とする回答が続いている。物流の効率化が進んだ、人員の削減ができたとする回答も比較的多くなっている。一方、**メリットはないとする回答も6.6％と見過ごせない数値となっている**。

出典：経済産業省中部経済産業局

物流アウトソーシングのデメリット

- 従来内部で実施していた業務が外部化されることから、業務内の機密やノウハウが漏えいすることへの懸念。
- 当該業務が外部化されるため、それを理解できるスタッフが社内にいなくなること（業務のブラックボックス化）への懸念。
- 導入部署での人員削減にともなうモラルの低下。
- きめ細い物流サービスが困難になるなどのサービス水準低下への懸念。

出典：経済産業省中部経済産業局

目標の設定

- 安全
  無事故達成
- 品質
  誤配率　３０ｐｐｍの達成
- デリバリー
  到着遅れ　３０分以内１００％
- コスト
  物流コスト　３０％減
- マネジメント
  物流現場管理の導入